



**研究者による
ディスカバリートーク
2月**


日程	時間	講師	テーマ	概要	会場
1日(土)	お休み				
2日(日)	※11:30~	動物研究部 神保 宇嗣	チョウとガの研究最新事情	最近のチョウやガに関する研究や話題をいくつか解説します。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	植物研究部 田中 伸幸	新種が新種とわかるまで	新種の発表に至るまでのプロセスについて、これまで発表した新種とともに紹介します。	地球館3階 講義室
8日(土)	※11:30~	地学研究部 久保田 好美	生き物の殻は何のためにある？	地球上にはさまざまな生き物がありますが、化石に残るのはほとんどが硬い殻や骨格。生き物の作る殻は何のためにあるのでしょうか？最新の研究成果を紹介します。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	植物研究部 永演 藍	熱帯植物の開花	四季がある日本では、多くの植物が春に咲きます。では、季節性に乏しい熱帯の植物は、いつ咲くのでしょうか？	地球館3階 講義室
9日(日)	※11:30~	お休み			
	※※14:30~	地学研究部 谷 健一郎	プレートテクトニクスの始まりを調べる	海洋プレートがどのように海溝で沈み込みを始めるのか、実はまだよく分かっていません。その謎を解明するために現在行っている、西太平洋の島々での調査を紹介します。	地球館3階 講義室
11日(火・祝)	※11:30~	理工学研究部 林 峻	自然がつくる模様の話	シマウマのシマ模様など、自然界には模様がたくさんあります。美しくも不思議な模様について考えてみましょう。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	動物研究部 長谷川 和範	貝類展のみどころ	開催中の企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」のみどころを紹介します。	地球館3階 講義室
15日(土)	※11:30~	動物研究部 川田 伸一郎	クロウサギの成長を骨から読み解く	世界でも奄美大島と徳之島にしか分布しないクロウサギ。まだまだ謎だらけの特徴を近年収集された標本から考えてみましょう。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	お休み			
16日(日)	※11:30~ ◆ライト◆	地学研究部 木村 由莉	はじめての化石どうぶつ	てんじのほ乳類の化石について見どころポイントをみじかくしょうかいします。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	理工学研究部 洞口 俊博	【洞口先生の最終ディスカバリートーク】 最近の天文学の話題	宇宙に関する最近のトピックスについて解説します。	地球館3階 講義室
22日(土)	※11:30~	植物研究部 井上 侑哉	天然記念物のコケ	日本は約1800種のコケ植物が生育している世界的にもコケの多様性が高い地域です。今回はその中から天然記念物に指定されているコケを紹介します。	地球館3階 講義室
	※※14:30~	動物研究部 濱尾 章二	【濱尾先生の最終ディスカバリートーク】 何がおもしろくて鳥を研究してきたのか	科博の研究者は何を研究しているのか。鳥？甲虫？地衣？.....、それの何を？目的は？対象生物への偏愛だけではない研究のおもしろさ、意義を語る退職直前、本音のトーク。	日本館2階 講堂
23日(日)	※11:30~	理工学研究部 久保田 稔男	日本館建物ガイド	重要文化財・旧東京科学博物館の建物の見所を紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	人類研究部 坂上 和弘	エジプト北サッカラ遺跡出土の人骨・ミイラ (第9次調査)	2024年9月に行われたエジプト北サッカラ遺跡の第9次調査における人骨・ミイラの人類的調査の結果を紹介します。	日本館2階 講堂
24日(月・休)	※11:30~	動物研究部 並河 洋	群体をつくる海の動物たち	海の中で生活している群体動物という不思議な動物たちについて紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	地学研究部 堤 之恭	日本列島を造る岩石	日本列島の土台をなす岩石がどのようにしてできたのかを解説します。	日本館2階 講堂

時間：※11:30~ ※※14:30~ 各回約30分程度 ◆ライト◆は短め(15分程度)のトークです。

定員：日本館2階 講堂 100名 ・ 地球館3階 講義室 50名

受付：会場の入口で、開始15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

対象：どなたでも。小学校高学年以上に合わせた内容です。

◎諸事情により、急遽、中止・変更となる場合があります。 ◎トークによって会場が異なります。

◎定員に達した場合はご参加をお断りいたします。

